



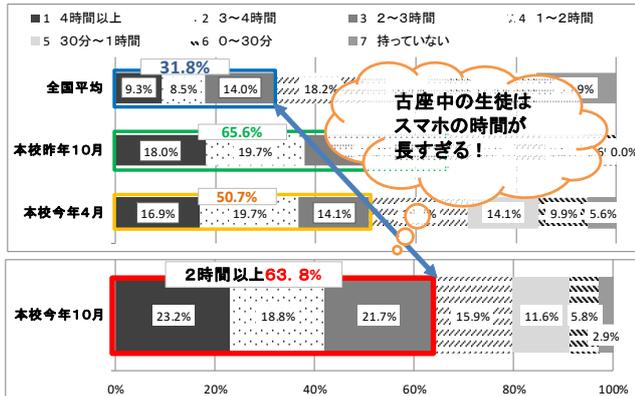
ひなだん

古座川町立古座中学校
学校便り 第10号
令和7年11月10日発行

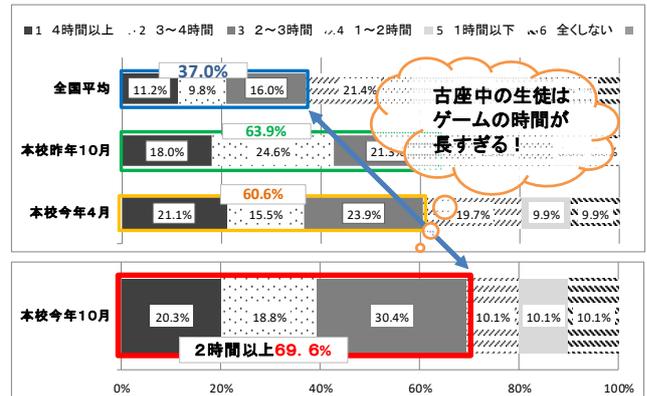
古座中学校の課題解決に向けて

次の四つのグラフを見てください。

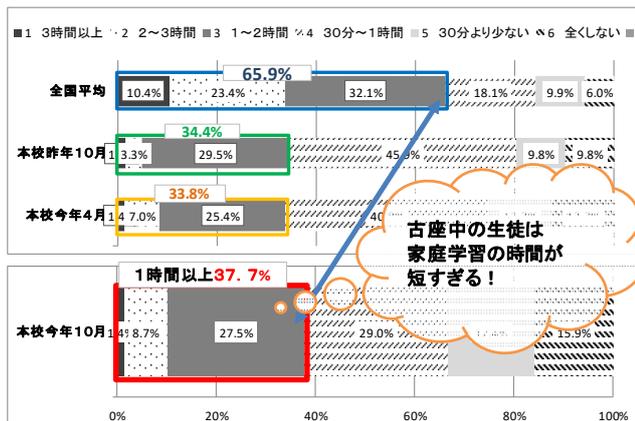
平日1日あたりどれくらいの時間、スマホを利用しますか。(2時間以上)



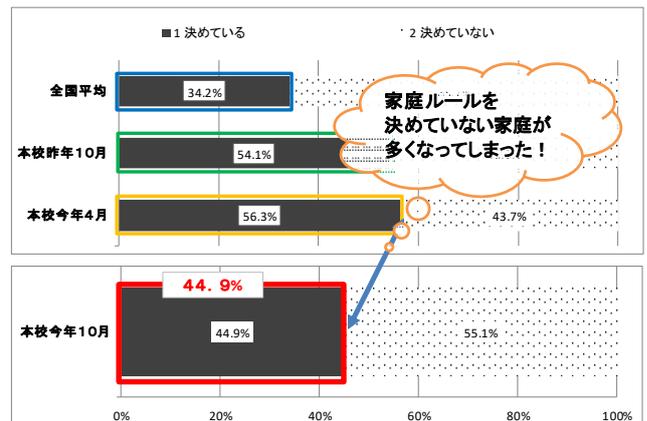
平日1日あたりどれくらいの時間、ゲームを利用しますか。(2時間以上)



平日1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(1時間以上)



スマホ・テレビ・ゲームの利用のルールを、家の人と決めていますか。



これは10月に実施した生活学習アンケートの中から抜粋したものです。

文化祭でも生徒会からお話がありましたが、古座中学校の子供たちは、全国平均と比べると、スマホやゲームをする時間が長すぎて、逆に家庭学習の時間は短すぎるのがわかっています。

学校は、「勉強さえすればいい」とはこれっぽっちも考えてはいないのですが、毎日の授業で学習したことを確かなものにしていくには、ある程度の学習時間が必要だと考えています。それには学校の授業の時間だけでは足りないので、どうしても家庭での学習が必要になってくるのです。

家庭学習の時間の目安は
「1日10分×学年」



学年

中学生なら最低でも1時間！

家庭学習時間についてよく「学年×10分」と言われますが、中学1年生は、小学7年生と考えると、7×10で70分、3年生なら90分となる計算です。そこで古座中では、「中学生なら最低でも1時間以上は家庭学習の時間をとろう」と、呼びかけています。

(裏面に続く)

「家庭ルール」について話し合ってください！

また、「スマホやゲームの時間が長すぎること」だけでなく、「家庭ルールを決めている」という子の割合が少なくなってきたことも心配しています。

スマホやゲームをすること自体が悪いわけではありません。特にスマホはこれからの生活には必須アイテムとも言えるでしょうし、利用することには問題はありません。しかし、その利用の仕方を考えていかないと、学習時間が少なくなってしまうことにも大きく影響しているようですし、依存症のようにスマホを手放せなくなってしまうこともあるようです。

そこで、もう一度ご家庭でスマホやゲームとの上手な付き合い方について話し合っただけではないでしょうか？

文化祭の際に、右のようなリーフレットをお配りしました。クラスでも生徒達に配付しています。これを参考にして、それぞれのご家庭にあった「家庭ルール」を考えていただけませんか。

【ルール作りのポイント】

- (1) 一方的にならないように必ず子供と保護者が話し合って決めましょう。
- (2) 子供の健康や安全を守るための方法を確認しましょう。
- (3) 家族との時間や実生活の楽しさに目を向けましょう。

※子供の成長や生活リズム等の変化に合わせてルールを見直しましょう。



生徒会は頑張ります！

文化祭での生徒会発表にもあったように、生徒会では『学校をより良くする会』を開催し、スマホやゲームの使い方について考え、自分たちの生活を見つめ直すことになっています。

これまでに、古座中学校生徒会は、

- ①新体操服の選定
- ②修学旅行でのスマホ所持ルール
- ③校則の見直し(靴下の色)

などに取り組んできました。自分たちの生活について自分たちで考え、見つめ直し、意見を出し合って決めたことは、みんなちゃんと守れています。

今回の「スマホ・ゲームの使い方」についても、みんなそれぞれに意見があって、主張も違うでしょう。それでもお互いの意見を交換し合う中で折り合いをつけ、「よし、じゃあこれでいこうか」という着地点を見つけていってほしいなあと考えています。

古座中学校の目指す生徒像の1つに「お互いを大切にし、誰とでも力を合わせてより良い解決策を考える生徒」があります。自分たちの生活について、みんなで力を合わせて考え、みんなにとってより良い解決策を考える力を付けていきたいと、先生達は願っています。

先生達も頑張ります！

この課題解決に向けて、生徒会任せにしているわけではありません。先生達も先週から行っている

『**家庭学習チェックシート**』 『**早寝早起き朝ご飯キャンペーン**』

『**自主学!ルー**』などの企画を考えて、取り組んでいるところです。

いずれにしても、保護者の皆様のご理解とご協力が必要です。よろしくお願いします！